

## 【今月の短歌】

白色のマーガレットは  
すがすがし  
若かりし母の面影浮かぶ

部内資料 たかひこ通信 146号  
2023年6月

池田町大字池田3089-4  
薄井孝彦 Tel・Fax 0261-62-5093  
mail : peace-ikeda@peach.plala.or.jp  
http://web-ariakesan.com/

6月議会は6月12日から22日まで行われました。令和5年度一般会計補正予算案など議案6件、陳情2件などを審査し全て可決、採択となりました。私の対応と私の一般質問と町回答の概要をお知らせします。

## 《私の一般質問》

### 1. 町の資源を活かした町振興の取り組みは。

【質問1】北アルプスと田園風景の美しさは町の大きな資源である。これを多くの人に知らせ、人を呼び入れるため、町ホームページの最初画面に町PR動画の配置を。

《回答》町DX推進チームの中で十分に検討していく。

【質問2】レンタサイクルの充実を（前年度利用台数：10台）。町自転車推進計画の早期策定を。

《回答》関係者で協議しレンタサイクルの充実を図る。本年度内に町自転車推進計画を策定するよう取り組む。



町観光協会（二丁目）前に設置されたレンタサイクルのお誘い看板

【質問3】ハーブ園も町の大きな資源である。足湯を休憩所とし、ハーブのことが分かる看板設置を。また、ハーブ園について町の皆様から意見を聞く場の設定を。

《回答》看板設置は補正予算を要求する中で検討する。意見を聞く場は年度内に開催できればと考えている。

【質問4】企業版ふるさと納税を活用し、ハーブ園ガラス温室などの施設整備を。

《回答》ハーブ園の施設整備は慎重に考えなければならない。企業版ふるさと納税は目的を明確にして積極的に取り組む。



ハーブ園ガラス温室

### 2. 町・社口原の農業振興策は。

【質問1】町農業振興協議会の中間答申では本年度、農業法人を立ち上げることになっているが、進捗状況は。

《回答》法人の担い手を捜しているがに未定である。農地集積も進んでいない。

【質問2】再生可能な遊休農地（4,100㎡）を町のホームページで紹介し、町外から耕作者の募集を。

《回答》来年度から実施する方向で研究する。

※

【質問3】町内の方が社口原で環境再生型農業（オーガニックガーデン構想）を提案された。町長の考えは。

※ 土壌中の有機物を増やすことでCO2を貯留し、自然環境の回復に繋げる農法

《回答》慎重に研究していく。

【質問4】3月議会の私の一般質問で、「社口原でガーデンハックリベリーなどの試験栽培を行い適性をみる」と回答したが、進捗状況は。

《回答》本年度、町は農地の利用権者とソバ栽培と農地保全を行うことで合意しており、試験栽培の予定はない。

## ◎ 令和5年度一般会計補正予算

- ・補正額 4,571万円
- ・賛成多数で可決（私は賛成）

### 《補正予算の主な内容》

- 5月7日大雨災害町道（桃の木、相道寺）路肩決壊復旧工事 2,882万円

### 【財源】

国交付金	1,667万円
災害復旧事業債	830万円
一般財源	385万円

- (株) コメリ池田店駐車場の擁壁補修工事（土圧で擁壁が傾いている）400万円

【財源】一般財源 400万円

## ◎陳情

「最低賃金法の改正と中小企業策の拡充を求める陳情」

- ・陳情者：長野県労働組合連合会
- ・全議員の賛成により採択、国へ意見書送付

## ◎陳情「八十二銀行池田支店の再開のための取り組みに関する陳情」

- ・内容：八十二銀行池田支店の再開の働き掛けをを求める。
- ・陳情者：町の未来を考える会
- ・全議員の賛成により採択

## 三 議会発の決議で、全議員参加の「議会改革等推進特別委員会」を立ち上げることになりました 三

とりくむ主な課題は次の3点で、部会を作り進めます。

- ①町民要望の実現に関すること。（7月～8月に町の皆様と議会との懇談会を計画）
- ②町財政の健全化に関すること。
- ③議会基本条例に関すること。



一丁目の県道沿いミニ花壇のラベンダーとツツジなど、今年も綺麗です。